

富山県新型インフルエンザ等対策実地訓練

参考資料 4

○趣旨

新型インフルエンザ等感染症に機動的かつ的確に対応できる体制の整備を図るため、新型インフルエンザの県内発生を想定し、関係機関間との連絡調整や感染症指定医療機関における患者受入対応を想定した実地訓練を実施。

○日時 令和7年11月6日（木） 13:15～16:00

○場所 黒部市民病院（第二種感染症指定医療機関）

○訓練実施者 新川厚生センター、黒部市民病院、新川地域消防本部、富山労災病院

○訓練設定

- ・ A国B市で新型インフルエンザが発生。国内では首都圏で8月に第1例目の感染者が確認され、県内では10月末に感染者が確認された。
- ・ 11月、黒部市内にてA国帰国者がインフルエンザ様症状を呈し、厚生センターへ相談。厚生センターは新型インフルエンザを疑い、黒部市民病院に患者の診察及び入院受入れを要請。
- ・ その後、C高齢者施設において、数人の入所者がインフルエンザ症状を呈し、厚生センターへ相談。検査で新型インフルエンザウイルス陽性が判明したため、入院調整を実施。

○実施内容

- ・ 患者を救急車で黒部市民病院に搬送、発熱外来で診察、感染症病棟へ搬入
- ・ 対応期における協定締結医療機関への入院調整
- ・ 高齢者施設にてゾーニング等の感染拡大予防対策指導